

所属 人間生活学部 保育学科		職名 教授		氏名 大 室 道 夫	
学位 教育学士(北海道教育大学)		特記すべき資格		小学校教諭一級普通免許, 中学校教諭一級普通免許(理科), 中学校教諭二級普通免許(社会), 高等学校教諭二級普通免許(理科)	
大学院における研究指導担当資格 無					
I 教育活動					
主な担当科目 <学 部> 園経営論, 遊びと生活, 保育・教職実践演習					
教育実践上の主な業績		年月日	概 要		
1. 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)					
1) 実践現場での保育(授業)観察および指導		2018年4月～現在	市立幼稚園, 認定こども園, 市立小学校の保育や授業の場面に参観し, 実際の子どもの姿から子どもの学びについて考察した。		
2) 視聴覚教材・機器の活用		2018年4月～現在	子どもの活動場面を自ら収集・編集したVTRを使用したり, パワーポイントを使用したりして, 分かりやすい授業になるよう工夫した。		
3) 体験的な活動の導入		2018年4月～現在	理論ばかりではなく, 身の周りにある素材を使って遊ぶものを製作するなど, 自ら体験的に学ぶことを大切にしたい。		
2. 作成した教科書, 教材					
1) 小学校新学習要領の展開 総合的な学習編		2017年11月	総合的な学習の時間に関わる新学習指導要領の解説と実践例を掲載した小学校教員向けの書物を執筆した。		
3. 教育方法・教育実践に関する発表, 講演等					
1) 第62回日本PTA全国研究大会札幌大会		2015年8月	第6分科会「人権教育」において, 小学校における人権教育について学校研究で取り組んだ内容を実践事例と絡めて発表した。		
2) 上富良野町子育て支援研修会		2018年9月	「幼児教育と小学校との接続」と題して, 保育士, 幼稚園教諭, 小学校教諭を対象に小学校から見た幼児教育と小学校教育との連携・接続について講演を行った。		
4. その他教育活動上特記すべき事項					
II 研究活動					
研究分野: 教育学(教科教育学)			研究キーワード: 生活科教育 総合学習教育 保幼小連携・接続		
研究課題: ①幼児教育と小学校教育の連携・接続 ②生活科, 総合的な学習の時間を核とした教育課程の編成					
研究内容: ①今回の学習指導要領や幼稚園教育要領等の改訂において, 幼児教育と小学校教育の連携・接続の一層の充実が求められている。小学校においては, スタートカリキュラムを全教職員で共通理解を図りながら作成し, 教育課程に位置付けることが示された。しかし, 各学校においては, まだ作成されていないところが多いというのが今の状況のようである。そこで, アンケートを実施し, その現状と今後の課題について考察する。 ②生活科および総合的な学習の時間は, 特定の裏学問を持たず, 教科横断的な教科(領域)である。したがって, 他教科等との関連を図りながら展開することが求められる。本研究では, 生活科や総合的な学習の時間を中核にした教育課程の編成について, 試案を示しながら考察する。					
科学研究費及びその他外部資金の獲得状況:					
著書・論文等の名称		単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	担当頁及び編者・共著者名
(著 書)					
1. 小学校新学習要領の展開 総合的な学習編 (再掲)		共	2017年11月	明治図書	130-147頁 編著: 田村学 大室道夫, 黒上晴夫, 奈須正裕, 四ヶ所清隆, 三田大樹, 河野麻沙美, 相澤昭宏, 永野理英子, 秦山裕, 松下幸司, 金洋輔, 高野浩男, 鈴木登美子, 君塚裕子, 猪俣亮文, 加藤智, 後藤竜太, 野口徹
(学術論文)					
1. 生活科とカリキュラム・マネジメントの一考察～道徳を加えたスタートカリキュラムの試案～		単	2018年2月	保育学科研究紀要第1号	64-68頁
2. 実践的な指導力のある小学校教員を養成するために～学生が主体的・対話的に学ぶ「生活」の授業の工夫～		単	2018年2月	保育学科研究紀要 第1号 藤女子大学保育学科	35-40頁

著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	担当頁及び編者・共著者名
3. 実践的な指導力のある小学校教員を養成するために～学生が主体的に学ぶ「生活科教育法」の工夫～	単	2018年2月	保育学科研究紀要 第1号 藤女子大学保育学科	59-63頁
4. 「総合的な学習の時間」と社会に開かれた教育課程	単	2018年2月	保育学科研究紀要 第1号 藤女子大学保育学科	46-51頁
5. 実践的な指導力のある小学校教員を養成するために～特別活動および総合的な学習の時間の教育法の授業改善～	単	2018年2月	保育学科研究紀要 第1号 藤女子大学保育学科	41-45頁
6. 「スタートカリキュラム」作成に関わる現状と課題(第一報)	単	2019年2月	保育学科研究紀要 第2号 藤女子大学保育学科	26-33頁
7. 教育課程と教科間のつながりに関する一考察～生活科、総合的な学習の時間、特別活動を中核とした教育計画の作成～	単	2019年2月	保育学科研究紀要 第2号 藤女子大学保育学科	34-39頁
(その他)				
1. 札幌市教育課程編成の手引(総合的な学習の時間編)	共	2015年2月	札幌市教育委員会	総合1-9頁 大室道夫, 渡部 靖, 向井ひとみ, 熊谷雅史, 能登貴章, 加藤秀樹, 川見明子, 佐藤恵, 小山恒, 蝦名悠太 市教委担当: 渋谷一典
2. 自尊感情を高めることを軸とした人権学習の授業づくり	単	2015年8月	第62回日本PTA全国研究大会札幌大会(全日空ホテル)	第6分科会「人権教育」における実践発表とパネリスト 大会紀要59-60頁
3. 未来への希望と力を育む	単	2017年6月	第26回日本生活科・総合的な学習教育学会東京大会(豊島区立西池袋中学校)	自由研究発表第10分科会におけるコメントター
4. 「地」で自分を培い、ともに「地」を創る子ども	単	2019年6月	第28回日本生活科・総合的な学習教育学会大分大会(大分県佐伯市渡町台小学校)	自由研究発表第16分科会におけるコメントター
III 社会連携・社会貢献				
所属学会 日本生活科・総合的な学習教育学会, 全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会, 北海道生活科・総合的な学習教育連盟				
(社会的機関の役員委嘱等) <全国> 2017年6月～現在 <道内> 2014年6月～現在 (地域的連携・貢献)	日本生活科・総合的な学習教育学会常任理事 石山・芸森地域学校規模適正化検討委員会委員(札幌市教育委員会)			
(国際的連携・貢献)				
IV 学内運営活動				
V 学生支援に関する自己研鑽				